

長峰山～光城山 山行報告

- 【山 域】 長野県 安曇野
- 【ル ー ト】 長峰山登山口～長峰山～光城山～光城山登山口
- 【登山方法】 ハイキング
- 【日程・天気】 2019年4月21日（日） 晴れ 後 曇り
- 【参 加 者】 CL 柘植 SL 室(昌) 山内 清野 鈴木(憲) 安岡 渡辺(純) 鈴木(愛) (記録)
- 【行 程】 ホテル発 9:10⇒長峰山登山口 9:50⇒10:20 尾根に出る⇒10:40 長峰山頂上 10:55⇒11:47 光城山 12:07⇒12:40 光城山登山口駐車場⇒柘植車と鈴木車の車回収の為タクシーで長峰山登山口へ行く⇒長峰山登山口 13:25 発⇒(帰路に着く) 19:30 頃帰葉



【内容】

○4月21日（日） 天気 晴れ 後 曇り

長峰山～光城山は安曇野市の東に位置し、安曇野の田園風景と北アルプスを一望出来る良いコースである。ホテルを 9:10 に出発し、長峰山の登山口に向かう。向かう途中の車窓から曇り空だが、大滝山、蝶ヶ岳、常念岳、鹿島槍ヶ岳等々の山々が見え嬉しくなる。やがて光城山の斜面の桜並木の登山道が見えてくると、ますます嬉しくなる。その桜並木の登山道が、竜が登って行く様に見え、美しい。ワクワク感が高まる。



光城山の山頂めがけて一直線に伸びる桜並木 ← NET からの借用写真 → 登山道沿いに伸びる桜並木

長峰山登山口に着くと満開の桜が私達を迎えてくれる。みんな「わぁー！綺麗だねえ！」と歓声をあげる。それぞれ個々に準備体操をし、登山口を 9:50 出発。最初から急坂の九十九折りになっている登山道を、桜、スミレ、ピンクの小さい可憐な花（清野さん曰く、ハナイカリソウ？）、名前の分からないぺんぺん草の仲間のような花、水仙、芽吹いたばかりの広葉樹の新緑等々に励まされ、歩を進める。

急坂の九十九折り状態の道をしばらく登って行き、10:20 頃尾根に出た。道が緩やかになる。

そして長峰山頂上（933.5m）に 10:40 着。頂上にも桜の木が一杯あったが、まだ二分咲きくらいであった。コブシの花が綺麗に咲いていた。360 度の眺望。安曇野の街や田園風景、はっきりではないが、蝶が岳、常念岳、燕岳、大天井岳、餓鬼岳等々の北アルプスが見え、しばし大パノラマを楽しむ。昨日の様な青空の下だったら、もっと素晴らしい景色だったろうなと思う。



長峰山登山口にて



長峰山の山頂スロープ（晴れていれば絶景なのだが）



展望塔でバンザイの山内さん・純子さん・安岡さん



長峰山～光城山案内図

頂上にパラグライダーが飛び立つ様な所があった。その時は誰もパラグライダーで飛び立つ人はいなかったのだが、私達が光城山に向かう時に、重そうなパラグライダーらしき物を背負い登って行く人を見た。私達が光城山の頂上に着いた時に空をパラグライダーが飛んでいるのが見えたので、その人達だろうなと思いながら見た。頂上に不思議なモニュメントがあった。みんなで「何を意味しているモニュメントだろうねえ」「JOC の形に見えない？」なあって言いながら不思議な形のモニュメントを眺めた。立派な展望台（高い建物）もあった。「何度も来て展望台に登っているから」と室さんや柘植さんは行かなかった。私は初めてだが、疲れてしまい行かなかった。山内さん、安岡さん、純子さん達が、展望台に登り、「良い所だったよ！」と言いながら帰ってくる。

さらに歩を進め、光城山を目指す。アカマツの林を下る。そして光城山（911.7m）頂上に 11:47 着。曇り空だが、まだ北アルプスが見えていて嬉しい。北アルプスを眺めながら、行動食を食べ、少

しゅっくり休憩をとる。



山頂広場で昼食タイム



城跡標識のところで全員集合

ネットの記録によると、光城山は、かつて海野氏の一族である光氏によって築かれた山城で、狼煙を使い、連絡しあう役割があったと思われる由であった。1553年に武田信玄によって攻め落とされ、今では頂上に火の守り神をまつる「古峯神社」あるだけとの事であった。これからの登山の無事を祈り、合掌をする。

山頂を少し下ると、平坦で少し広くてベンチもある所があった。その辺りは前後左右桜の木が沢山あり、丁度満開の桜、桜、桜の花にすっぽり囲まれ、夢の世界の中を歩いている様で、とても素敵であった。そこから登山口の駐車場まで、ずーっと桜が咲いている斜面を、桜を楽しみながら下って行く。

結構急坂の連続なので、行ってみたい方はストックを持参した方が良いと思う。

この道が、この山から離れた安曇野の里の方から眺めると、桜の花が竜が登って行くように見える所なのだなと思いながら歩く。



山頂直下はまだ4～5分咲き？



中間は7～8分咲き？

もうすぐ駐車場という地点でタクシー予約の電話をする。

そして光城山登山口の駐車場着 12:40。着いて間もなくしてタクシーが来る。それに柘植さんと鈴木が乗り、長峰山登山口に置いてきた車を回収しに行く。光城山登山口を 13:25 に出発し帰路に着く。19:30 頃帰葉。

○今回の山行（20日と21日）を終えての感想

安曇野の里山である京ヶ倉山と長峰山と光城山に登りましたが、京ヶ倉山はちょっと険しい急坂の岩場や馬の背、やせ尾根があったり、変化に富んでいて、面白い山だと思いました。京ヶ倉山を登ってい

る時は青い空の下見えた北アルプスがとても美しく、感動しました。

長峰山～光城山のコースも丁度満開の桜を見ながらの山行で、桜を見ながら、大滝山、蝶が岳、常念岳、大天井岳、燕岳、餓鬼岳、五竜岳、爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳などこんなに沢山の北アルプスの山々を見ることができ、とても素晴らしいコースだと思いました。

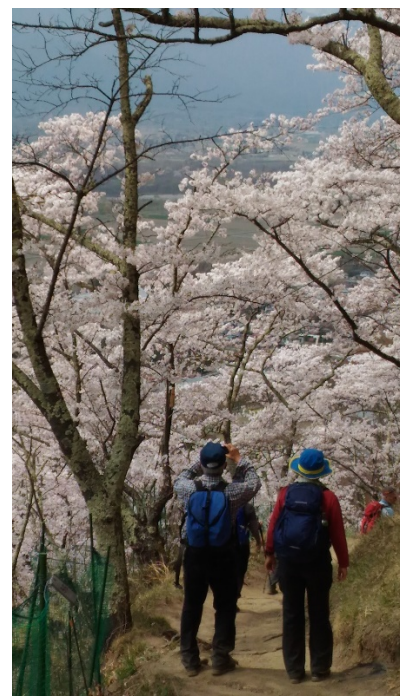
京ヶ倉山、長峰山～光城山に桜の時期にまだ行った事のないちば山の皆さんに、是非お勧めします。まさに絶景かな、絶景かなです。

こんなに素敵な所を教えてくれた室さんに感謝です。有難うございました。二日間歩いたコースは何回でも行きたい山だと思いました。ご一緒した皆さん、お世話になりました。楽しい山行を有難うございました。今年は千葉の桜と、室さん達と行った鎌倉アルプスの桜と安曇野の桜と3度の桜の花見ができ、幸せを感じた春でした。

山行報告：鈴木愛子



裾野のほうは満開



超満開